

令和4年度 4年2組 2学期反省

短い期間ではありますが、これまでの子どもたちの姿から、今後も伸ばしてほしい点や課題を挙げています。2学期も残り16日です。2学期の締めくくりをしっかりと行い、学年の締めくくりでもある3学期を迎えてほしいと思います。

- 1 あいさつや返事などの基本的な生活習慣を身に付ける。
- 2 聞く・話す・書くなど めりはりをつけて学習や運動に取り組む。
- 3 相手のことを認め理解することで、友達と仲よく過ごし、互いに認め、支え合う子どもを育てる。
- 4 学習のきまりを理解し、基礎学力を身に付け、分かる喜びと学ぶ楽しさを味わうことができる子どもを育てる。

1 学習面

- 学習での積極的な発言。自分の知っていることや分かったことを発表したり、つぶやいたりすることに抵抗なく、意欲的に発信したり活動したりする姿。➡学級全体での学びに向かう雰囲気づくり。意欲的に自分の考えを発言することの継続。
 - ▲ 最後まで話を聞く態度 ➡周囲の反応や雰囲気を感じ取る。聞くことでの学びの向上
- 興味・関心の高いものへ集中して取り組める。 ➡知りたい、やってみたいことへの知的好奇心
- 学校行事（運動会・持久走大会）へ向けた継続的な取組➡リレーの練習や朝の駆け足を意欲的に且つ継続して取り組む姿が見られた。友達を誘っての活動は、プラスの効果を生む。
 - ▲ 自主的に参加する子と、促されて参加する子➡自分の目標をもって継続する力
- 友達の発表等への温かい声かけ ➡「すごい」、「こうすればいいよ」
- タブレットを使った学習の充実 ➡個人差はあるが、昨年よりもスムーズに使用できる。
 - ▲ 学校のルールを守る。メリハリをつける。 ➡時間を厳守し、静と動の切り替えを常に意識する。
- 家庭学習の充実 ➡家庭学習の習慣化
 - ▲ 家庭学習の個人差 ➡友達の学習の真似。自分なりの学習方法の確立。読書量の増加。
- ※ 2学期の学習内容を継続した復習により確実に定着していくことが必要。 ➡高学年での学習の素地

2 生活面

- 友達の手伝いや教え合い等 ➡ 人のために活動できる。学級キラリの増加。
- 自分の係に責任をもち、しっかりと仕事を全うする姿 ➡ 毎日頑張る姿の称賛。友達のよさの紹介。
 - ▲ 相手の気持ちを考えた言動 ➡ 軽はずみな言動や暴言・暴力による友達に対する思いやりの欠如。
始めの段階で自己の言動を振り返る必要あり。自己抑制。相手意識。
 - ▲ 先を考えた言動 ➡ 危険予知能力の向上 ➡ 上記の内容とも重なるが、自己の言動の先を考える。
- 掃除を頑張る子がとても多い。 ➡ みんなで協力。教室環境への意識向上（ごみを拾う等）
 - ▲ 整理・整頓や「ハチツボネブ」の徹底 ➡ 机の中、カバン棚等の整理。

3 健康面

- マスク・手洗い・消毒の励行➡ 毎朝の検温。マスクの着用。
- 元気で明るい。 ➡ パワーがある。有り余るくらい。学習や生活への影響は大きい。
- なわとびによる体力向上 ➡ 長縄とびの継続した取組。駆け足。
 - ▲ 給食での残食 ➡ 時間を意識しての食事。1人分の食事量への配慮。食育意識の向上。
 - ▲ う歯治療の現状と今後の治療推進 ➡ 冬季休暇での治療を進める。